



Brand-new Deal 2017

—— 中国・アジア市場への戦略的な先行布石 ——



Brand-new Deal 2014

—— 非資源分野への重点投資による収益力の強化 ——



Brand-new Deal 2012

—— 「個の力」の発揮に向けた基盤整備 ——

企業価値が飛躍的に拡大

2011年度以降、当社は「個の力」「非資源分野の収益力」
「中国・アジアでの経験と実績」という3つの強みを解き放ちながら、
商社新時代をリードしてきました。

連結純利益(当社株主帰属当期純利益)

1,611億円

2010年度



約2.5倍

4,003億円[※]

2017年度

黒字会社比率

78.1%

2010年度



+12.9pts.

91.0%[※]

2017年度

キャッシュ創出力(実質営業キャッシュ・フロー)

2,820億円

2010年度



約1.6倍

4,600億円[※]

2017年度

1株当たり配当金

18円

2010年度



約3.9倍

70円[※]

2017年度

TSR

過去8年間 約240%

TOPIX: 約108% / 大手総合商社他4社平均: 約78%

長期発行体格付

ムーディーズ約20年越しの **A** 格(A3)

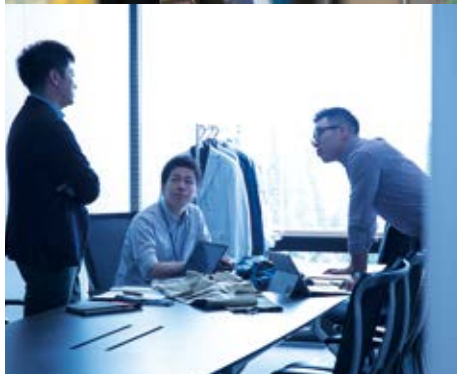
主要格付4社すべてA格を取得

※ 過去最高



AIやIoT、ブロックチェーン等の先端技術の活用による「第4次産業革命」によって世界中の産業構造が根底から変貌しようとしています。

当社は、逆境を乗り越えてきた「挑戦するDNA」を発揮し、ビジネスモデルの大胆な進化に今、踏み出しています。



中期経営計画

Brand-new Deal 2020

いざ、次世代商人へ



ひとりの商人、無数の使命

いま、伊藤忠は創業160年の歴史の中で「第二の創業」ともいうべき局面を迎えようとしています。

次々と起こる技術革新。人々の価値観と生活環境の変化。

私たち伊藤忠商事は渦巻く潮流に感覚を研ぎ澄ませ、新技術を大胆に取込み、

総合商社の新たな形へと進化・変貌を遂げてまいります。

(⇒Page 38 新中期経営計画)